

要 請 (案)

つくばエクスプレスの東京延伸と利用促進について

「大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づき建設された「つくばエクスプレス (TX)」は、JR常磐線の混雑緩和に資するとともに、首都圏北東方面における良好な宅地の供給や沿線の活性化に大きく寄与してきた。

TXは、開業三年目には、開業時の目標であり、また、「東京延伸」実現の前提でもあった「一日平均二十七万人」を突破し、開業八年目にあたる昨年度には三十万六千人に達しており、輸送力の増強が求められている。

また、運政審に位置付けられた「東京延伸」の実現は、利用者の利便性を向上させるばかりでなく、首都圏鉄道ネットワークの充実や都市再生・沿線開発のより一層の進展に大きく寄与するものと期待される。

この度、成田・羽田の都心直結線が成長戦略に盛り込まれ、新しい東京駅建設への取組みが本格化するとともに、東京へのオリンピック招致運動を機に、都市再生の機運が盛り上がる中、これらの計画との整合性をとりつつ、TX東京延伸の議論を加速し、速やかに関係者間で合意形成を行い、「東京延伸」の事業化を早急に進めるべきである。

以上の観点から、当議員連盟としては、次の事項の実現を要請する。

- 一 「東京延伸」に向け、首都圏新都市鉄道株式会社の経営の安定化を図った上で、関係地方公共団体等関係者間の合意形成を早期に図り、事業化を進めること。
- 二 関係者間での合意に基づき、TXの輸送力増強を図ること。
- 三 沿線開発のための土地区画整理事業及び関連公共公益施設整備を進め、鉄道利用の促進を図り、輸送人員を継続的に確保すること。

平成二十五年六月十九日

つくばエクスプレス利用・建設促進議員連盟
会 長 丹羽雄哉